

新座市新型インフルエンザ等対策本部会議（第45回）

1 日時 令和3年9月8日（水）／午前10時30分～11時20分

2 場所 庁議室

3 出席者 別紙1のとおり

4 概要

(1) 市独自の新型コロナウイルス感染症対策について

- ・ 新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受けている事業者に対する支援や、検査体制の強化など、市独自の新型コロナウイルス感染症対策を実施することとして、全庁照会で提出された回答を基に対策案を取りまとめたので、本日は対策の方針決定をしたい。
- ・ 実施に当たっては、今後の補正予算で対応することとするが、即時対応が求められる事業については、予備費等の活用も視野に入れている。
- ・ 財源としては、今後、国から追加交付される新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（事業者支援分）を活用し、不足する部分は財政調整基金を取り崩して対応することとする。
- ・ なお、この「事業者支援分」の活用にあたっては、使途が限定的となることから、以下の趣旨で対策案を作成したものである。
 - ① 事業者に対する支援の取組
 - ② 検査体制・支援体制の強化に関する取組
 - ③ 学校のオンライン授業の推進に資する取組
 - ④ 市役所の感染症対策の強化に関する取組

⇒ 提案のとおり方針決定する。

(2) 中学校3年生のワクチン接種予約受付について

8月31日（火）から12歳以上の予約受付を開始しており、予約の定員に達したため、現在は受付を終了しているが、受験を控える中学校3年生の枠を増やし、以下のとおり予約受付を行う。

<接種対象者>

約1,500人（予約済み人数は約400人）

<予約枠数>

約200人分

<予約期間>

9月16日（木）正午から9月17日（金）午後1時まで

<予約方法>

WEB予約システム

(3) その他

- ・ 朝霞保健所がひっ迫していることから、9月から市保健センターの保健師を応援として派遣している。保健師が配属されている部署で、応援の派遣ができる部署があれば、協力をお願いする。
- ・ 去る8月28日（土）に、市職員の新型コロナウイルス感染が判明した。本事例で19例目である。

出席者一覧

市長	並木 傑
副市長	山崎 糧平
教育長	金子 廣志
総合政策部長	永尾 郁夫
総務部長	伊藤 佳史
財政部長	遠山 泰久
市民生活部長	齋藤 寿美子
総合福祉部長	鈴木 義弘
こども未来部長	一ノ関 知子
いきいき健康部長	竹之下 力
都市整備部長	山本 実
上下水道部長	島崎 昭生
教育総務部長	渡辺 哲也
学校教育部長	小関 直
会計管理者	今村 哲也
市議会事務局長	細沼 伊左夫
選挙管理委員会事務局長	川島 聡
監査委員事務局長	増子 義久